



新茶号



第185号

発行日：令和元年6月1日

発行者：医療法人 博愛会

福田脳神経外科病院

院内情報委員会

診察室から

理事長 福田 雄高

脳卒中 太った人と 酒飲みはなりやすい？

脳卒中

- ・ 卒倒(突然倒れる)の卒、“突然に”
- ・ 中毒(毒にあたる)の中、“あたる”

脳 脳の病気で
卒 突然に何かに
中 あたったようになる(倒れる)

新聞やテレビ、会話の中で“脳卒中”という言葉を目にしたり、耳にしたりすることがよくあると思います。脳卒中ってどういう病気でしょうか。

明治時代までは、脳卒中は中風とも言われていました。江戸時代、筑前福岡藩の学者であった貝原益訓は、

1712年にその代表作である養生訓で述べています。「太った人と 酒飲みは中風になりやすい」と。少々読みにくいですが、養生訓の内容を参照ください。

「中風は、外の風にあたりたる病には非ず、内より生ずる風にあたる也。肥白(ひはく)にして気すくなき人、年四十を過て気衰ふる時、七情のなやみ、酒食のやぶれによつて、この病生ず。つねに酒を多くのみて、腸胃やぶれ、元氣へり、内熱生ずる故、内より風生じて手足ふるひ、しびれ、なえて、かなはず。口ゆがみて、物いふことならず。これ皆、元氣不足する故なり。故に、わかき時よき時は、この病なし。もし、わかき人にも、まれにあるは、必ず肥満して、気すくなき人也。この病、下戸にはまれ也。」

300年以上前に既に脳卒中は認識されており、加齢、ストレス、暴飲暴食などの生活習慣によって起こり、手足の脱力、言葉のもつれといった症状も把握されていたものと考えます。

脳卒中とは、卒倒(突然倒れる)の“卒”(突然に)、中毒(毒にあたる)の“中”(あたる)からなり、脳の病気で突然に何かにあたったようになる(倒れる)病気です。

実際には、脳の血管に障害が起こることによって発病する病気の総称であり、主に脳梗塞、脳出血、くも膜下出血という病気に分類されます。

言葉がもつれる、片側の脱力、しびれという典型的な症状だけでなく、言葉がうまくでてこない、ものが見えにくい、頭痛がする、あるいは、ふらつき、血圧が高いなどのわかりにくい症状でも脳卒中を発症している可能性があります。

危険因子として代表的なものは、高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満、喫煙ですが、飲酒も量が多くなると、危険因子となります。



対馬 豆鞆崎より
豆鞆湾、神埼を望む



大園先生より一言

今年度より

福田脳神経外科病院に赴任いたしました

脳神経外科医の 大園恵介 と申します。

昨年まで長崎大学病院脳神経外科に所属しており、



長崎医療センターや長崎大学病院の脳卒中センター・脳神経外科病棟にて主に急性期脳卒中治療に携わってきました。福田雄高院長が長崎大学脳神経外科出身というご縁もあり、今年度より勤務させていただく運びとなりました。

現在、福田脳神経外科病院にて主に外来診療、病棟管理、手術などを行っており、地域に根ざした佐賀県の地域医療に少しでも貢献できるように尽力させて頂く所存であります。院長は40歳、私は34歳と他病院と比較して若い医師にて診療を行っており、様々な新しい知識や技術を生かした、また緊急時など迅速かつ柔軟に対応出来る新たな福田脳神経外科病院に生まれ変わりました。今後も佐賀県において脳神経外科領域の患者様の身近に寄り添える医療を目指して日々の診療を行って参ります。

◆大園先生 外来診療日◆

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	×
午後	○	○	○	×	○	

※第1, 3水曜日の
午後は不在です。



食中毒 について

院内感染対策委員会

※**気温**が高くなってくると・・・**細菌**が動き出します！！

気を付けて下さい！！

皆さん、食中毒を予防していきましょう！！



食中毒の主な原因菌について

種類	菌の住みか・特徴	原因食品	症状
腸管出血性大腸菌 (O157、O111 など)	家畜（牛や豚）の腸の中	生肉、生野菜 (ハンバーガー、ローストビーフ、サラダなど)	腹痛、水様便、出血性の下痢など 子どもや高齢者は合併症を起こしやすい
カンピロバクター 	牛、豚、鶏、猫、犬などの腸の中	生肉、生乳、飲料水 (ペットから感染するケースもある)	嘔吐、腹痛、水様便 
サルモネラ菌 	牛、豚、鶏、猫、犬などの腸の中	食肉、卵 (加熱を十分にしていない食品に多い)	胃腸炎、吐き気、腹痛、下痢、発熱
セレウス菌	河川、土の中など自然界に広く分布	穀類、豆類、香辛料 でんぷん性食品(チャーハンやスパゲティなど)	嘔吐、下痢 腹部のけいれん 
ブドウ球菌 	自然界に広く分布 人間の体にも存在する	手の傷から食品が汚染されることが多い。 (おにぎり・サンドイッチなど)	嘔吐、下痢、重症化すると粘血便がでることも。1～2日で回復することが多い。
ウェルシュ菌 	人や動物の腸の中、土壌など広く分布	カレー、煮魚、野菜の煮物など煮込み料理	腹部が張り、腹痛、下痢が起こる。 2～3日で回復することが多い。

★感染を防ぐには・・・

- 帰宅後、調理前、食事前などには十分に手を洗う。
- 食肉を使った容器や器具（包丁、まな板）は熱湯で殺菌する。
- 生肉は食べない。
- 食材はよく洗い、十分に加熱する（75℃で1分以上）
- 生ものは早めに調理し、調理後は早めに食べる。
- 低温でも生き続けるので、冷蔵庫に入れたことで安心しない。





歓迎会



幹事 M. Y (社会福祉士)

昨年4月から1年間の間に入職したスタッフの歓迎会を4月26日に行いました。今年4月に赴任されました大園先生をはじめ、職種は様々な6人のスタッフそして昨年4月に入職した社会福祉士の私も簡単に挨拶をし、多くのスタッフに歓迎していただきました。おいしい食事を頂きながら、普段ゆっくり話せない仲間と尽きない会話を楽しみ大変賑やかな会となりました。

また、福田院長のお誕生日も近かったこともあり、職員一同で秘密裏に進めてきたお祝い企画も無事に成功し大いに盛り上がりました。今回の幹事は3人でしたが他のスタッフの協力もあり、短い準備期間でしたが何とか無事に終わることができ、仲間の大事さを改めて実感しました。今後も仲間と一緒に頑張っていきたいと思います。



美化係より

医事課 K. H

昨年花を終えた胡蝶蘭。それから一年間、水と愛情を与え続けこんなに立派な花をつけてくれました。まさかこんなに花が咲くとは思っておらず、とても嬉しいです！

病院の表の花壇の先日まで綺麗に彩っていたパンジーは終り、今月、新しい花を植える予定です。

お楽しみに！！

